

ひまわりだより



〈玄関壁画製作〉～山の音楽会～

うさぎ・たぬき・りす・鳥の中から好きな動物を選び、クレヨンで耳や尻尾などの模様を描き、はじき絵をしました。友達と協力してローラーや筆で背景の色を塗ったり、手形スタンプで木の葉にしたりして一生懸命作りました。一人ひとりの個性が詰まつた、秋らしく賑やかな楽しい壁面が完成しました。今後も友達と一緒につくる楽しさを感じられる活動をしていきます。来園された際には、是非ご覧ください。



〈運動会～僕倆～〉

友達と協力して遊ぶ楽しさを感じられるよう、二人ペアで海の生き物を運ぶ内容にしました。いざやってみると、誰とペアになるのか分からず戸惑ったり息が合わず上手く運べなかつたりしました。「カードをめくったら魚！って言う」「せーのって言うといいのかも」など、考えを出し合いました。経験を重ねることに上手にできるようになりました。当日は、一人ひとりが声を出しながら友達と力を合わせて競技に参加し最後までやり遂げる達成感を味わうことができました。



〈運動会 万国旗づくり〉

国旗の絵本や掲示してある表を見て、自分の作りたい国旗を決めました。画用紙にクレヨンで模様を描き、絵の具ではじき絵をして作りました。「ぼくは日本にするよ」「形は同じだけど色だけ違うね」などと、友達と話しながら色を塗っていました。作った旗の国名を覚えたり、保育者に「これは何という国なの？」と聞いたりする姿がみられ、いろいろな国に興味をもつ良い機会になりました。運動会当日も、体育館に飾られた万国旗の中から自分の作った国旗を見つけ、喜んでいました。



〈運動会準備〉

運動会の僕倆で使うお面の色塗りとアイテムの海の生き物の顔を作りました。顔は両面テープをはがして目をつけたり、ペンで口を描いたりしました。お面の色塗りでは、線からはみ出さないように丁寧に丁寧に塗っていました。また、自分たちで作ったアイテムたちに親しみをもち、僕倆の練習の時には積極的に荷物を運んでくれる子もいました。運動会が終わった後にも、友達と道具を準備して運動会ごっこをする姿もあります。今後も作ったものに親しみ、それを使って遊ぶ楽しさを感じられるよう保育を進めています。



〈運動会～玉入れ～〉

最初は、勝てても喜ばない子や負けても悔しがらない子がいました。少しずつルールがわかると、友達と力を合わせて勝つことの嬉しさ、負けた時の悔しさを感じていました。その度、クラスで何度も作戦を立て意欲を高めてきました。子どもたちからは「カゴをよく狙う」「沢山持って入れる」など様々な意見が出ました。当日は、一人ひとりが懸命に走ったり、カゴに向かってたくさんの玉を投げ入れたりして、チームの心がひとつになって頑張ることができました。



〈誕生会〉

8月は、誕生児が前に出て王様になり、王様じゃんけんを行いました。じゃんけんのルールを守り、勝った喜びや負けた悔しさを味わいながら楽しみました。王様に勝てた時には大喜びでした。

9月は、誕生児が手を叩き、叩いた数の人数で集まるゲームをしました。手を叩く音をよく聞き、すぐに友達と集まっていました。以前このゲームをした時は、誰かに声を掛けてもらうのを待つ子が多く、グループになるまでに時間が長くかかりました。しかし今回は、残っている子に積極的に声を掛けたり、人数が合うように移動したりするなど、子どもたちの成長を感じられる姿がたくさんありました。